



Y.Machida

## THE HAKODATE NISAI STAKES

## 第57回 函館2歳ステークス (GⅢ)

	1着	2着	3着	4着	5着
本賞	31,000,000円	12,000,000円	7,800,000円	4,700,000円	3,100,000円
付加賞	441,000円	126,000円	63,000円		



レース映像は  
コチラでご覧  
いただけます。

2歳  
負担重量 馬齢重量

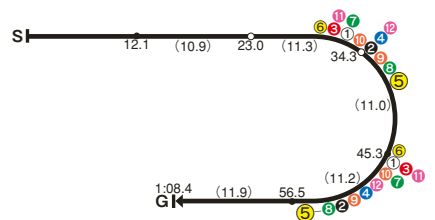
2025.7.20 函館 晴・良 芝1200m (国際) (特指)

順	馬番	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	タイム (管差)	コーナー 通過順位 (600m)	上り (600m)	馬体重 (増減)	単勝 オッズ	調教師	レーティング
1	⑤	エイシンディード	牡	2	55	R.キング	1:08.4	1-1	34.1	448(-6)	48.7⑨	大久保龍志(栗東)	105
2	⑧	ブラックチャリス	牝	2	55	浜中 俊		2-2	34.1	436(+4)	2.5①	武幸四郎(栗東)	100
3	②	カイショー	牝	2	55	池添謙一	1¼	4-3	34.2	454(+2)	2.6②	長谷川浩大(栗東)	96
4	④	タガノアラリア	牡	2	55	斎藤 新	½	4-5	34.3	434(±0)	7.8③	西園翔太(栗東)	95
5	⑩	スターオブロンドン	牡	2	55	古川奈穂	2	7-7	34.5	470(-6)	18.4⑦	矢作芳人(栗東)	
6	⑦	クラディステーナ	牡	2	55	横山武史	½	8-7	34.4	480(+4)	12.7④	清水英亮(美浦)	
7	⑪	トウカイマシエリ	牝	2	55	鮫島克駿	クビ	10-9	34.3	448(+4)	14.6⑤	高柳大輔(栗東)	
8	①	ノールビーナス	牝	2	55	川又賢治	¾	8-9	34.7	430(+4)	65.5⑩	杉山佳明(栗東)	
9	⑨	ウレシイゴサン	牡	2	55	黛 弘人	クビ	12-12	34.2	476(±0)	156.6⑫	伊藤大士(美浦)	
10	⑬	スペシャルチャンス	牡	2	55	落合玄太	1½	3-4	35.3	424(-4)	49.1⑪	田中淳司(北海道)	
11	③	エスカレイト	牝	2	55	丹内祐次	ハナ	10-9	34.7	442(+6)	18.3⑥	小栗 実(栗東)	
12	⑫	マイオウンウェイ	牡	2	55	佐々木大輔	1¼	4-6	35.5	432(+4)	20.7⑧	高野友和(栗東)	

単勝⑤4,870円(9¼) 複勝⑤650円(10¼) ⑥120円(1¼) ⑦130円(2¼) 枠連⑤-⑥3,880円(13¼)

馬連⑤-⑧9,310円(28¼) ワイド⑤-⑧2,170円(29¼) ②-⑤2,660円(32¼) ②-⑧210円(1¼)

馬単⑤-⑧27,020円(58¼) 3連複②-⑤-⑧6,900円(25¼) 3連単⑤-⑧-②91,020円(249¼)



通過タイム : 600m 800m 1000m 上り : 800m 600m  
34.3 - 45.3 - 56.5 45.4 - 34.1

### アラカルト

- ・ R.キング騎手は函館2歳S初勝利。JRA重賞は本年3勝目、通算5勝目
- ・ 大久保龍志調教師は函館2歳S初勝利。JRA重賞は本年2勝目、通算27勝目
- ・ ファインニードル産駒はJRA重賞通算4勝目
- ・ 牡馬の勝利は24年サトノカルナバルに続く通算33回目
- ・ ワイド210円は同式別における本競走の最低払戻金額

## 地エイシンディード A Shin Deed

牡 黒鹿毛 2023.5.8生  
北海道浦河町 山田昇史氏生産  
馬主・株栄進堂 栗東・大久保龍志厩舎  
馬名意味・冠名+証書

チーフネルUSA系 F8-F

ファインニードル 鹿毛 2013	アドマイヤムーン 鹿毛 2003	エンドスウィープUSA マイケイティーズ
	ニードルクラフトIRE 栗毛 2002	Mark of Esteem Sharp Point
エーシンエムディー 黒鹿毛 2009	キングカメハメハ 鹿毛 2001	Kingmambo マンファスIRE
	エイシンルーデンス 青鹿毛 1996	サンデーサイレンスUSA エイシングレシャス

5代までのインブリード：サンデーサイレンスUSA M3×S4 Mr.Prospector M4×S5

## INTERVIEW

山田昇史氏(生産者)

### これからの活躍を期待しています

最後は差されてしまうかもしれないと思いながらレースを見ていましたが、いい逃げっぷりだったのでこれはひょっとしたらと思っているうちに勝っていました。本当に驚きましたね。牧場にとっても初めての中央重賞勝ちになります。生まれた頃は標準サイズで気性面も安定したいいい馬でした。中央で1つ勝てたので、2つ、3つと、これからの活躍を期待しています。

H.Yamanaka



## 未知のハードルを乗り越え逃げ切り勝ち

好天に恵まれた開催日が多かった今夏の函館は例年以上に速い時計の決着が目立ち、芝のレースでは7つのコーズレコード(2歳戦を含む)が飛び出した。開催のフィナーレを飾る函館2歳Sも、従来の記録(1分9秒2)を0秒8更新するレースレコードで決着。しかし開幕週の新馬戦をレコードで勝ち上がり、2倍台の単勝オッズで1、2番人気を分けた2頭、ブラックチャリスとカイシヨは2、3着に敗れ、その前にはJRAへの移籍初戦、芝の実戦は未経験の伏兵エイシンディードが立ち上がった。

五分のスタートを決めてスピードに乗り、飛び出しが速かったスペシャルに

チャンスがスツとかわして先手を奪ったのが、エイシンディードとR・キング騎手のコンビだった。少し行きたがる素振りを見せたブラックチャリスは離れた2番手で折り合いに専念し、カイシヨがその内を追走。若さを覗かせた初陣は4着に敗れたものの、続く未勝利戦を快勝、3番人気の支持を集めたタガノアラリアも4番手に続き、上位人気の3頭は前のポジションで流れに乗った。

一方、勞せずして単騎の逃げに持ち込んだキング騎手は、4コーナーから手綱を押してリードを広げにかかる。ブラックチャリス以下の後続も「そうはさせじ」と早めに反撃を開始したが、前との差はなかなか詰められなかった。これを尻目にエイシンディードはラスト1台も11秒台のラップでまとめてフィニッシュ、一人旅のゴールを駆け抜けた。

ファインニードル産駒の本馬は5月末にホッカイドウ競馬でデビュー(2着)。2戦目に初勝利を挙げた後、母エーシンエムディーも管理した大久保龍志調教師のもとへ移籍し、JRA 2歳重賞の「開幕戦」に矛先を向けた。前2戦はともに門別のダート1000m戦。コース、距離、そして芝と数々の未知のハードルと対峙したこの日だが、芝1200m戦で3勝した母譲りでもある適性を示し、周囲の低評価(9番人気)を鮮やかに覆す勝利を飾った。

### 父ファインニードル

北海道日高町 ダーレー・ジャパン・ファーム有限会社生産 中央、香28戦10勝(スプリンターズS<sup>G1</sup>、高松宮記念<sup>G1</sup>、セントウルS<sup>G2</sup>2回、シルクロードS<sup>G3</sup>)、最優秀短距離馬、19年から供用  
〔代表産駒〕エイシンフェンサー(シルクロードS<sup>G3</sup>)、アブキールベイ(葵S<sup>G3</sup>)、カルチャーディ(ファンタジーS<sup>G3</sup>)、エイシンディード(本馬)、クルゼイロスル(ジュニアC・L)、スカイキャノン(函館2歳S<sup>G3</sup>3着)、ファインフューチャーJPN Fine Future(ハーンカミングスS・豪<sup>G3</sup>3着)、ウメムスピ(カナンS<sup>G3</sup>)

### 母エーシンエムディー

北海道浦河町 栄進牧場生産 中央30戦3勝(鳥羽特別)  
エイシンアーケロン(17 牡父エイシニアポロンUSA)不出走  
エイシンティップス(18 牡父トーセンジョーダン)中央7戦1勝、地方49戦2勝  
デーオーステルス(19 騊父キタサンブラック)中央19戦5勝(すばるS・L、西陣S)、地方1戦0勝 ⑩  
エイシエンラン(20 牡父エイシンヒカリ)中央6戦0勝、地方15戦6勝  
エイシンロッキー(21 牡父ジョーカブチーノ)中央3戦0勝、地方12戦1勝  
エイシンナデシコ(22 牡父タリスマニックGB)中央2戦0勝、地方10戦2勝(プリンセスC) ⑩  
エイシンディード 本馬(23 牡父ファインニードル)中央1戦1勝(函館2歳S<sup>G3</sup>)、地方2戦1勝 獲得総賞金33,341,000円  
(24 牡父デクラレーションオブウォーUSA)  
(25 牡父ルヴァンスレーヴ)

### 祖母エイシンルーデンス

北海道浦河町 栄進牧場生産 中央5勝(中山牝馬S<sup>G3</sup>、チューリップ賞<sup>G3</sup>、紅梅S<sup>G3</sup>、りんどう賞、阪神牝馬特別<sup>G2</sup>2着、京都牝馬特別<sup>G3</sup>2着、フェアリース<sup>G3</sup>2着)、地方0勝、20年用途変更  
エイシンイダデン(03 牡父エルコンドルパサーUSA)中央3勝、地方8勝  
エーシンラージシー(06 牡父シンボリクリスエスUSA)地方1勝、エイシンヴァラー(黒船賞<sup>G3</sup>、ジャンユアリーS<sup>G3</sup>)、エイシンバックケン(樺S<sup>G3</sup>、オートムリーフS、藤森S、鎌倉S、根岸S<sup>G3</sup>3着)の母  
エーシンリジリ(07 牡父フレンチデビュティUSA)中央5勝(船橋S、淀屋橋S、西部日刊スポーツ杯、北九州記念<sup>G2</sup>2着)、地方1勝  
エーシンエムディー(09 前出)